

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 6年 5月 13日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	阪神高速道路の技術基準に関する調査研究及び審査業務(2023年度)
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・資料作成・・・1式→1式 道路構造物の塩害維持管理マニュアルの更新に関する検討・・・1式→1式 環境配慮型コンクリートの構造物への適用に向けた手引きに関する検討 ・・・1式→1式 破壊シナリオ及び耐力階層化の評価のための解析の手引きに関する検討 ・・・1式→1式 鋼床版上PA舗装の耐久性向上に関する検討・・・1式→1式 委員会審議を踏まえた検討方針の立案・・・1式→1式 新技術募集に関する審査・・・1式→1式 報告書作成・・・1式→1式 皿型高力ボルト摩擦接合継手の設計・施工の手引きの更新に関する検討、改定案作成・・・0式→1式
業務期間(自)	令和 5年 3月 8日
業務期間(至)	令和 6年 5月 31日
契約金額	48,389,000 円
変更金額	7,986,000 円 増
変更後の契約金額	56,375,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

阪神高速道路の技術基準に関する調査研究及び審査業務（2023年度） 第1回変更

第3章 業務内容

3.2 業務内容

3.2.2 設計基準の制定・改定に資する調査研究【追加】

(5)

皿型高力ボルト摩擦接合継手の設計・施工の手引きの更新に関する検討、改訂案作成【追加】

2023年3月に「皿型高力トルシアボルト」の材料規格製品の改良が完了したため、現行の「皿型高力ボルト摩擦接合継手の設計・施工の手引き（以下、現行手引き）」へ皿型高力トルシアボルトの材料規格を追加する検討を実施し、手引き改訂案を作成する。

現行手引きは、過年度に一般財団法人阪神高速先進技術研究所にて作成を実施していた。また、手引き更新にあたっては、「皿型高力トルシアボルト」の性能を確認し、有識者審議を踏まえた検討の必要がある。さらに、現在進捗中の複数工事への適用も想定され、現場要望等も踏まえた速やかな手引き更新が望まれる。よって、本業務に追加することで、現行手引きの思想も踏まえつつ、有識者のご意見も取り入れた手引き改訂案を作成できると考える。

【数量】

情報収集・整理 0 式 → 1 式

設計・施工手引きの更新 0 式 → 1 式

委員会資料作成 0 回 → 1 回

3.2.3 技術基準に関する高度な技術審査

(1)

委員会審議を踏まえた検討方針の立案【変更】

実態に合わせて数量を変更する。

【数量】

技術審議会 運営 1 回 → 1 回

技術審議会 議事録作成 1 回 → 1 回

技術審議会 課題の整理 1 式 → 1 式

技術審議会 対応案の策定 1 式 → 1 式

構造技術委員会 運営 1 回 → 1 回

構造技術委員会 議事録作成 1 回 → 1 回
構造技術委員会 課題の整理 1 式 → 1 式
構造技術委員会 対応案の策定 1 式 → 1 式
構造技術委員会分科会 運営 10 回 → 9 回
構造技術委員会分科会 議事録作成 10 回 → 9 回
構造技術委員会分科会 課題の整理 1 式 → 1 式
構造技術委員会分科会 対応案の策定 1 式 → 1 式

(2)

新技術募集に関する審査【変更】

コミュニケーション型共同研究公募相談会は2014 年から年に2 回開催しており、他の企業が保有するシーズ技術と当社が求めるニーズ技術との融合を図り、諸課題の解決に寄与してきたところである。近年、新規応募者数の減少を受け、さらなるオープンイノベーションの推進を図るために、本公募相談会の新たな広報手法の検討を行う。本業務では公募相談会の企画・運営等を行うことから、本業務に追加することが最も効率的であるため、本業務に追加するものである。

また、実態に合わせて数量を変更する。

【数量】

<直接人件費>

公募相談会 応募技術に関する情報収集 2 回 → 3 回

公募相談会 企画・運営 2 回 → 2 回

公募相談会 議事録作成 2 回 → 2 回

専門部会 企画・運営 2 回 → 9 回

専門部会 議事録作成 2 回 → 9 回

成果報告会 企画・運営 1 回 → 1 回

公募相談会 広報検討 0 式 → 1 式

公募相談会 企画・運営（公募まで） 0 回 → 1 回

<直接経費>

公募相談会 広告料 0 回 → 2 回

以上